

10月の時事

米債務上限とは、米連邦政府が負っても良いとされている債務残高の上限のことを指す。米国ではこの債務上限額は、連邦議会により、審議・可決されなければならない、それを引き上げるには政府が議会に法案を提出し、可決される必要がある。

今回の騒動では、議会の対立のため債務の上限を引き上げることができず、したがって新たな国債の発行ができなくなり、国債の償還などに影響が発生し債務不履行のおそれが出た。また、国債の発行ができなければ新年度の予算も成立せず、10月1日から予算がない状態となった。そのため、多くの連邦機関において閉鎖、業務停止が相次いだ。これは1995年のクリントン政権時代以来である。

政治

10月1日 消費税8%増税を決断
→10%は未定

経済

10月1日 景況感3期連続改善
→日銀9月短観、リーマン前回復
10月1日 時価総額58兆円増加
→9月末 リーマンショック前の水準に戻る
10月1日 軽自動車、100万台突破
→上期販売台数
10月21日 上半期貿易赤字 最大 4.9兆円
→過去最大、15ヶ月連続
10月25日 9月、消費者物価0.7%上昇
→4月連続、総務省発表

国際

10月1日 米政府機能停止 2014年度予算成立せず
→オバマケアを巡る議会对立のため
10月7日 APEC 首脳会議開幕
→オバマ大統領は欠席、政府機関閉鎖の対応のため
10月9日 次期FRB議長にジャネット・イエレン副議長
→初の女性、オバマ大統領指名
10月17日 米暫定予算成立

→政府機関再開

10月18日 EUとカナダ、FTA締結

→99%以上の品目で関税撤廃

10月28日 天安門で車炎上

→ウイグル族による自爆テロ

社会・文化

10月1日 自炊代行は著作権侵害

→東京地裁

10月7日 ヘイトスピーチは差別

→京都地裁 朝鮮学校妨害で街宣禁じる

10月8日 ノーベル物理学賞 ピーター・ヒッグス名誉教授等

→ヒッグス粒子の存在を提唱

10月11日 ノーベル平和賞発表

→国際機関の「化学兵器禁止機関」へ シリアでの化学兵器使用疑惑を調査

10月14日 ノーベル経済学賞発表

→ロバート・シラー氏ら 資産価格の分析

10月16日 台風26号、伊豆大島に被害をもたらす

→住民避難を促さず

10月18日 高校無償化、所得制限導入

→年収910万円まで

10月22日 阪急ホテルズ 23点で食材偽装

→06年から計7万8775食を売る

10月30日 レッドソックス優勝

→米ワールドシリーズ